

平成 23 年 9 月 4 日に群馬県前橋市で発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

9 月 4 日 1 時 10 分頃に前橋市<sup>かみおおやまち</sup>上大屋町から<sup>ひごしまち</sup>樋越町で突風が発生し、複数の住家で屋根瓦の剥離や落下などの被害が発生した。

このため、本日（4 日）、前橋地方気象台は、突風現象の調査のため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施した。

結果は以下のとおりである。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象の種類は特定できなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・ 被害や痕跡から推定した風向に、明らかな収束性や発散性など、竜巻やダウンバースト等の特徴的なものは見られなかった。
- ・ 聞き取り調査からも、現象の特定に結びつく目撃情報や証言を得られなかった。

(2) 強さ（藤田スケール）

この突風の強さは藤田スケールで F0 と推定した。

(根拠)

- ・ 複数の住家で屋根瓦の剥離や落下があった。

\* この資料は、最新の情報により内容の一部訂正や追加をすることがあります。